

森川賢司 もりがは けんじ 小説家。明治二十五年生れ（一九〇二）。早稲田大學中退。支那事變に出征、次ぐ報道班員として南方戦線に従軍し、ガダルカナル戦記を執筆した。

著作に『兵隊と愛情』（他九名合著・上岐愛作編、昭和十七年八月五日牧書房）、『兵隊先生』（再版・昭和十七年十一月五日新小説社）、『白の丸の子供』（昭和十八年二月十八日創根書房）、『籠城三ヶ月』（昭和十八年六月二十日伊藤文信堂）、『ガダルカナル島死闘記 還らざる雄進隊』（昭和十八年八月二十日新小説社）、『見晴臺の華—ガダルカナル島血戦記』（昭和二十年四月一日日本報道社）等。

